

Newsletter

FD・SD活動推進委員会

2021
年度

2021年度を 振り返って...



平素よりFD・SD活動にご尽力いただきありがとうございます。年刊誌Newsletter第5号をお届けします。2021年度はコロナ禍が終息せず、昨年度の経験と工夫を活かしつつ、より積極的にFD・SDに取り組んだ一年でした。ICTとして、Zoomに代わりMicrosoft Teamsが導入され、最初は使い勝手の違いに戸惑いましたが、次第にTeamsならではの機能を活用した教育が展開されました。教育とFD・SDの主体である教職員自身のウェルビーイングの重要性が、昨年度の経験から認識され、昨年度秋期・今年度春期のFD・SD研修会での学びを通じて備えを固めて、乗り切れたのではないかと思います。秋期のFD・SD研修会では、SDGsが取り上げられ、現在の苦境に対応するだけでなく、その先のより良い世界に向けての教育とFD・SDが目指されつつあります。また、学外のFD・SD研修会では、本学の教職員の姿が多数見られるようになりました。このような皆様のご尽力の甲斐あって、授業改善アンケートでは、今年度も学生達から高く評価されました。

2022年度さらに皆さまのFD・SDが促進され、モチベーションが高まるような活動を推進してまいりたいと思います。ご提案とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2021年度の取り組み

- | | |
|-----|--|
| 4月 | ・ 学長と“樟蔭”について語る会（4/9） |
| 5月 | ・ 草の根FD活動「manabaコース見学」（5/7～3/31）
・ 授業改善のための中間アンケート（5/31～6/12） |
| 6月 | ・ 草の根FD活動「教育再生実行会議 第十二次提言『ポストコロナ期における新たな学びの在り方について』を活用したFD」について（6/11～7/30）
・ 草の根FD活動「改正研究費の適正な運営・管理に関する規定・公的研究費不正防止計画を活用したFD・SD」（6/17～8/31）
・ 春期FDサロン～春期のハイブリッド授業の活用法～（6/24） |
| 7月 | ・ 春期SDサロン～情報セキュリティと身近なセキュリティ対策～（7/13）
・ 授業改善のためのアンケート（7/12～8/6）
・ 草の根FD活動「Teams&manaba講習会」（7/15）
・ 第1回SD研修（7/29）
・ 草の根FD活動「研究倫理・コンプライアンス研修会」（7/29） |
| 8月 | ・ 春期FD・SD研修会「コロナ禍を健康に乗り切っていくために」（8/5） |
| 9月 | ・ 秋期授業見学・公開（9/24～1/26）
・ 草の根FD活動「PROGテストを活用した学生理解（1年生用教員向け結果報告会）」（9/30） |
| 10月 | ・ 第2回SD研修（10/28） |
| 11月 | ・ 授業改善のための中間アンケート（11/1～11/13）
・ 草の根FD活動「PROGテストを活用した学生理解（3年生用教員向け結果報告会）」（11/25） |
| 12月 | ・ 秋期SDサロン～各種申請に関する手続きについて～（12/15）
・ 人権研修会（12/23） |
| 1月 | ・ 授業改善のためのアンケート（1/11～2/5）
・ 草の根FD活動「これからの時代の地域における大学の在り方についてー地方の活性化と地域の中核となる大学の実現ー」を活用したFDについて（1/24）
・ 秋期FD・SD研修会「SDGsのねらいを踏まえて、私たちができる教育とは？」（1/27） |
| 2月 | ・ 秋期FDサロン「今年度の振り返り（Teamsの活用法・SDGsの取り組みなど）」（2/24） |
| 3月 | ・ 草の根活動「TPチャート作成会について」（3/23） |

研修会の実施報告

●学長と“樟蔭”について語る会(4/9開催)



「学長と“樟蔭”について語る会」は、例年新しくご着任いただいた先生方に本学の沿革や最新の現状などについて理解を深めていただくために開催されます。北尾学長から、本学の歴史を創立の背景などを、映像や資料を元にご説明頂きました。また、コロナ禍下での学生の様子や支援活動の様子、教育活動の具体的な姿や評価の方法、そしてこのFD・SD活動の目的について、お話を聞いて頂きました。フリートークでは、講義や研究だけではなく、樟蔭のある菱屋西の魅力、田辺聖子先生のこと、などの話に花が咲き、あっという間の楽しい時間となりました。

開催日：2021年4月9日（金）10：30-11：30
参加者：13名（新任教員：6名、専任教職員：7名）
場所：清志館4階 406教室

コロナ禍の上に猛暑、また春期の授業を終えたところで、疲弊している教職員のみなさんに、「コロナ禍を健康に乗り切っていくために」というタイトルで、健康栄養学科教授の津川尚子先生がお話くださいました。外に出ることが少なくなった今、身体を動かすことが減りましたが、食生活については、自宅で食べる機会が増えたせいか、よい方向に向かっているということでした。が、やはりビタミンを多く摂ること、特にビタミンD（魚類やキノコ類）を摂ること、また、日光に浴びることも大切であることをご教示くださいました。紫外線が気になる季節ではありますが、UV不使用で、朝10分程度、12時頃に5～6分、そして15時頃に20分程度、日光に当たる努力をするようにということでした。



後半は、疲労に関するお話で、日本では半分以上の方々が疲労を感じていること、そして「Karoshi」（過労死）が今や国際語にまでなっているということを知り、驚きました。11時間以上座って仕事をしている方は、4時間座っている方よりも死のリスクが40%も高いそうです。コロナ禍で、パソコンに向かい授業準備に力を費やしている先生方も多いかと思いますが、ビタミンDをしっかり摂って、ときどきは外に出て、日光に当たる努力をし、健康を保ち、学生たちに不満を感じさせないような授業展開を心がけてまいりましょう。



●春期FD・SD研修会(8/5開催)

開催日：2021年8月5日（木）10：30-12：00
参加者：57名（専任教員：53名、助手：4名）
開催：オンライン(Teams)

●秋期FD・SD研修会(1/27開催)



最近よく耳にする「SDGs(持続可能な開発目標)」、大阪樟蔭女子大学ではこれを支援し、大学全体として取り組んでいます。秋期FD・SD研修会では、この「SDGs」について、どのようなものなのか、どうして今必要とされているのか、大阪樟蔭女子大学 児童教育学部 教授 田辺久信先生に、ご講演頂きました。



開催日：2022年1月27日（木）10：40-12：10
参加者：33名（専任教員：31名）
開催：オンライン(Teams)

田辺先生から、現在の世界における貧困や自然災害などの様々な問題についてご解説頂き、SDGsを達成することは「つづく」世界を作るためにも喫緊の課題であることがわかりました。また、様々な企業における取り組みや他大学における取り組みについてもご紹介頂きました。本学も「SDGsウォッシュ」にならないよう、未来の姿から逆算する「バックカスティング」的思考で、1人1人の教職員・学生の行動から変えていきましょう！

●草の根FD活動：Teams & manaba講習会(7/15開催)

昼休みを利用して、Teams & manabaの講習会を開催いたしました。講師は、樟蔭における「Teamsの神」と言われる竹村一夫副学長にお願いしTeamsの構成など根本的なことから、資料共有の仕方、協働のコツに至るまでご教示いただきました。TeamsはZoomの代用だと思っておりましたが、DXという新しい仕事の仕方を実現できるツールであるということを知りましたので、今後勉強を重ね、校内での仕事や授業に上手く活用していきたいと改めて思いました。Teamsをアプリとブラウザ、複数のブラウザ、複数の端末で同時に開いて作業すると、効率的であることを知り、Teamsを使用するのが楽しみになったというご意見も頂きました。出席者は8名と非常に少なく、もったいない気がいたしましたので、今後は皆さんが出席なさりやすい時間に設定し、もう少しゆっくりと研修を行い、上手に情報共有ができるようにしていけたらと思います。コロナ禍で、仕事の仕方は一変いたしました。企業も同様です。今後、コロナ以前の仕事方法には戻らず、得た知識・技術を活用し、効率化を図っていくことになるでしょう。そんな社会に学生を送り出す身として、早く使いこなせるよう努力を怠らないようにしたいと思います。

開催日：2022年7月15日（木）12：15-12：55
参加者：8名（専任教員） 場所：K603情報室

●草の根FD活動：PROGテストを活用した学生理解(9/30開催)

ジェネリックスキルを測定するPROGテストの結果説明会に参加し、その結果から各学部・学科の学生の特徴について、理解を深めました。学生たちのジェネリックスキルを高めることは簡単なことではありませんが、今回の結果を参考に、少しずつ努力し、指導していきたいと思ひます。



第1回『情報セキュリティと身近なセキュリティ対策』

ライフプランニング学科の遠藤晃男先生に、情報セキュリティについてお話しいただきました。その後、PCやスマートフォンのウィルス対策など、身近なセキュリティ対策についての質問や意見交換が行われました。参加者からは「改めて情報の取り扱いに関する知識を更新する必要性を感じました。」や「自宅でもリモートで仕事ができる環境が整えられている中、情報管理の重要性を認識することができました。」といったご意見をちょうだいしました。

開催日:2021年7月13日(火) 13:00-14:30

参加者:9名(専任教員) 開催:オンライン(Teams)



第2回『各種申請に関する手続きについて』

2020年度に『各種申請に関する手続きについて』をテーマにSDサロンを開催した時は新任教員を対象とさせていただきました。しかし、新任教員ではない先生方からも「旅費や個人研究費の申請方法を知りたい!」というお声があり、2021年度は全専任教員を対象に開催することになりました。

新システムの使い方、旅費の申請・精算方法、個人研究費の申請方法などについて、企画課の明石様に丁寧に説明いただきました。参加者からは「近年疑問・不明に思っていた点を、解決できてとてもありがたかったです。」などのご感想をいただきました。

開催日:2021年12月15日(水) 12:15-13:00

参加者:31名(専任教員) 開催:オンライン(Teams)



●FDサロン(春期:6/24・秋期:2/24開催)

来年度より授業時間割もオンデマンド型の科目枠が新設され、いよいよオンライン授業と対面授業の混在が当たり前になってきているなか、まだまだオンライン授業における課題や悩みはつきることがありません。春期と秋期にそれぞれ開催したFDサロンでは、ざっくりとハイブリッド授業などについて課題や悩みを共有しました。いずれのサロンにおいても、FD・SD活動推進委員でもある児童教育学科の黒川先生に、オンラインでもできるアイスブレイキングのワークをご紹介いただきました。今後も、対面やオンラインなどの形態にこだわらず授業改善について気兼ねなく話ができる場を作ってまいります。教職員の資質向上および交流促進へ貢献できれば幸いです。



春期<2021年6月24日(木) 17:00から/参加者:24名/開催:オンライン(Teams)>

秋期<2022年2月24日(木) 17:00から/参加者:24名/開催:オンライン(Teams)>

FD・SD関連書の紹介

『「深い学び」の科学』

精緻化, メタ認知, 主体的な学び
北尾倫彦著 クレイス叢書 2019年

学習指導要領の改定で「アクティブ・ラーニング」が「主体的・対話的で深い学び」という表現に変更されました。この「深い学び」とは何なのでしょう?『「深い学び」の科学, 精緻化, メタ認知, 主体的な学び』では精緻化やメタ認知といった「深い学び」に関わる心理学用語を、心理学の研究と授業の実際場面から説明しています。授業に役立つアイデアを見つけていきましょう。

『Microsoft Teams 踏み込み活用術』

達人が教える現場の実践ワザ
太田浩史著 インプレス 2021年

1年間、Teamsを使ってみて、もっと活用したくなった方には『Microsoft Teams踏み込み活用術 達人が教える現場の実践ワザ』をおすすめします。よく連絡する相手を「お気に入りの連絡先」に追加したり、重要度に応じてチャンネルの通知を設定したり、アプリの「称賛」で感謝の気持ちを伝えるのもいいかもしれません。一步踏み込んだ活用法を身に着けてみませんか?

『ポストコロナのゼミナール運営テキスト』 リクルートワークス研究所 2021年

皆さんは、ご自身が運営されているゼミをどのように設計・改善しているでしょうか。ゼミは教員間の情報交換が行われにくく、どのように設計・改善すれば学生の学びを促進できるのか悩まれる先生も多いのではないのでしょうか。本資料は、「ゼミナール研究会」が専門ゼミナールに象徴される長期の少人数教育の場に関する定量調査とインタビュー調査の実施・検証を踏まえて、取りまとめられたものです。学生が“育つ”ゼミの作り方を、7つの問いに答える形で実践セオリーが示されています。例えば、問いの3つ目に「学生それぞれの役割の発見や挑戦を生み出しているか?」があります。どんな役割であっても、担った人はその役割のリーダーであり、リーダーシップ発揮の機会なのです。学生みんなに役割を担ってもらうにはどのような方法があるのでしょうか。ぜひ、資料の実践セオリーをご覧になって実践してみてください。



46名

学外FD・SD研修への参加者数（延べ人数）

●今年度はFD・SD活動推進委員会から紹介したコンソーシアム大阪等のFD・SD研修会で、樟蔭の先生方が多数参加されている姿が見られました。紹介していない学外研修も皆さまのFD・SD活動として認められますので、次年度も積極的な参加と報告をお願いします。

100% / 100%

FD・SD研修会満足度（春期／秋期）

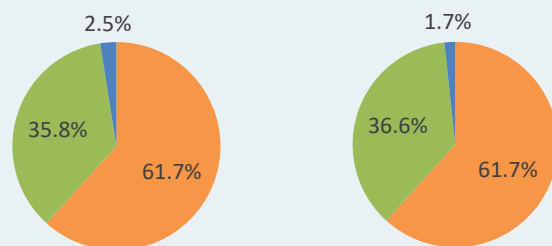
●今年度も春期・秋期で開催した研修会には多数の先生方にご出席いただき、大変ご好評をいただきました。研修会のアンケートでいただく先生方からのご意見を参考に、本学FD・SD活動を活性化し、皆さまに満足いただけるような研修会を検討致します！

97.5% / 98.3%

授業改善のためのアンケート 満足度（春期/秋期）

●授業に対する満足度に関する設問（設問8）に約9割の学生が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答しました。他も、学生の授業外学習時間に関する自己評価（設問6）以外の、授業に関する設問において高評価が得られました。

授業に対する満足度（設問8）



2021春（回答者数：のべ7,737名）

2021秋（回答者数：のべ6,041名）

■ 当てはまる

■ どちらかといえば当てはまる

■ どちらかといえば当てはまらない

■ 当てはまらない

70.7%

FDポイント基準以上取得者数（全体99名中70名）

●FD活動への自主的、積極的な参加を促進することを目的として、専任は単年度に7ポイント以上を目安に、新任専任教員は9ポイント以上を取得することを基準としております。今年度基準以上のポイントを取得された方は前年度の54.5%から増加しました。

54ポイント

FDポイント最高取得ポイント数

●基準以上FDポイントを取得された先生方へは生協で利用できる金券を贈呈しますが、さらに単年度で20ポイント以上取得した先生へは、年度初回の教授会にて学長から特別に顕彰されます。今年度は8名の先生方が顕彰されることになりました！

●より多くの教職員がFD・SD活動に積極的に参加できるよう、FD・SD活動に関する情報や考えを共有できるツールとして「FD・SDメーリングリスト」を活用しております。

《FD・SD活動推進委員会へのご意見・ご連絡》
fd-sd@osaka-shoin.ac.jp へ送信してください

●「FD・SD活動推進委員会で取り上げてほしい」等、サロンや研修会等のリクエストがありましたら、是非ご連絡ください。皆さまの積極的なFD・SD活動への参加を期待しております！

9件

草の根FD・SD活動件数

●草の根FD・SD活動件数は前年度の7件より増加しました。今年度も本委員会では様々な取り組みを企画してまいります！皆さまからの提案や、皆さまが日々行なっているFD・SD活動の申し出もお待ちしております。